

お知らせ

令和2年3月18日
国土交通省 北海道開発局
留萌開発建設部

国道232号小平町大榎～花岡間技術検討会(概要)

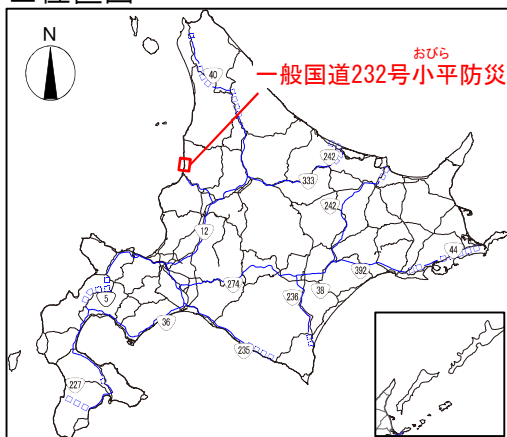
留萌開発建設部では、土砂崩れの恐れがあり、大雨時に通行止めが頻発する国道232号小平町大榎～花岡間について、有識者による検討会を開催し、課題の解消に向けた対策(案)について議論しました。議論の結果、主な結論として以下のとおりとりまとめました。

- 当該区間では法面崩壊・越波による通行止めが発生しており、現道への法面对策だけでは通行規制の解消は困難なため、越波の影響を回避できる位置に別線整備が必要
- 道路を山側にシフトし、法面の危険要因である脆弱層を切土により除去する対策案が望ましい。

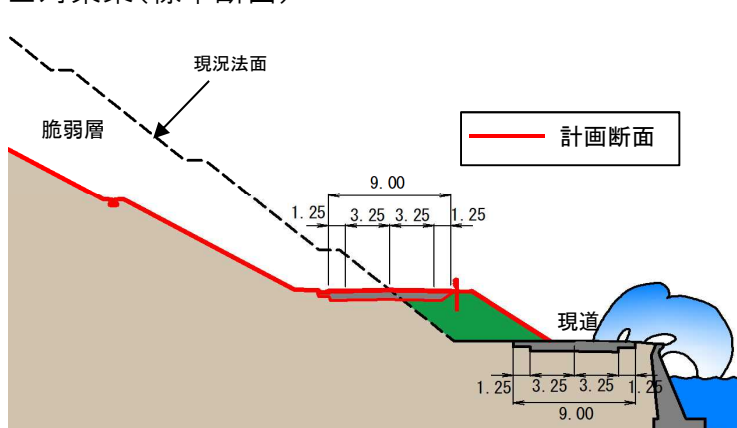
- 開催日：令和2年3月17日(火)※
- 有識者：川村 志麻 室蘭工業大学大学院 工学研究科 教授
：西 弘明 寒地土木研究所 寒地基礎技術研究グループ長
：倉橋 稔幸 寒地土木研究所 上席研究員

※新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止の観点から、会議は委員への個別説明により実施し、3月17日の座長への総括説明、了承を以て検討会意見としてとりまとめを実施。

□位置図



□対策案(標準断面)



□平面図



■問い合わせ先 国土交通省北海道開発局留萌開発建設部
道路計画課 課長 笠松周悟 道路調査官 橋本真謙 電話番号 0164-42-4526